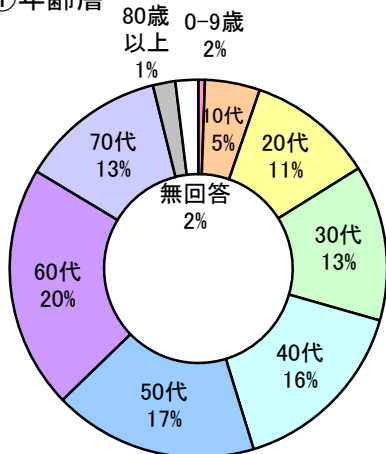


特別展「仏像 一木にこめられた祈り」展 アンケート集計結果

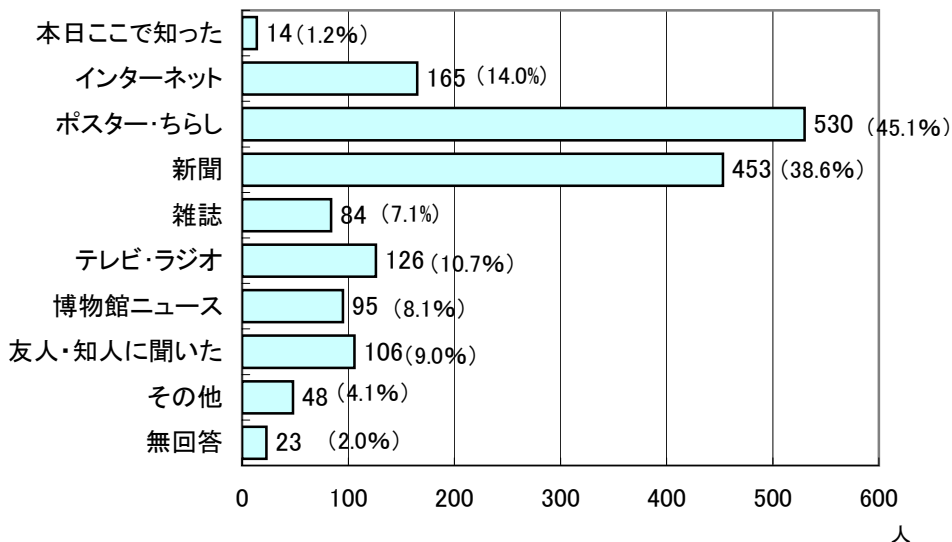
開催期間：平成18年10月3日～12月3日

回答者数：1,175人（総入館者数：335,489人 アンケート回収率：0.35%）

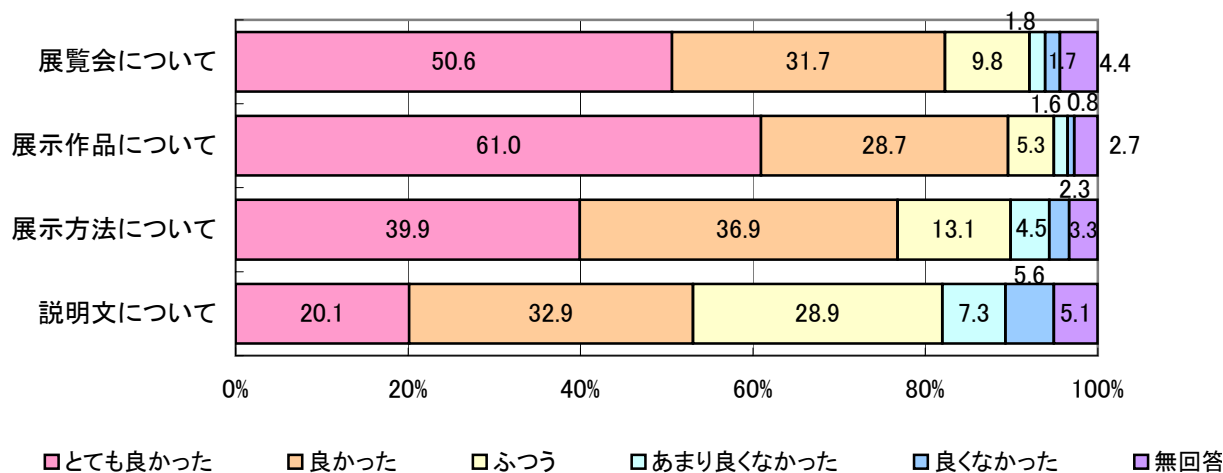
①年齢層



②認知経路（複数回答）



③展示に関する満足度



④主な意見・感想

- ・一木造りの優品を沢山見ることができて感激した。
- ・照明に気を配られている点が良い。
- ・門外不出だと思っていた向源寺の十一面観音をこんなに近くで拝見できて本当に良かった。
- ・展示作品が正面からだけではなく側面や背面からも見られて良かった。
- ・十一面観音像の展示替えを事前に知ることができなかった。
- ・照明が暗く細部がよく見えない。照明をもう少し明るくしてほしい。
- ・混雑していてゆっくり見られなかった。
- ・展示品が多く結構疲れるので座る場所がもう少しあってもよいのでは。

本展覧会では、寺外初公開となる滋賀・向源寺の十一面観音菩薩立像（渡岸寺観音堂所在）をはじめとした、一木彫の名品を一挙公開いたしました。総入館者数は30万人を超え、多数のお客様にご来場いただくことができました。

展覧会については約8割の方々から「とても良かった」「良かった」と好意的な評価をいただいたほか、展示作品全般に関しても多くの好評意見が寄せられた一方で、「照明が暗かった」「会場内の混雑によってゆっくり鑑賞できなかった」など、鑑賞環境として十分なものでなかったという意見や、「休憩場所が少ない」などの意見もいただきました。今後も、観覧環境の改善に努めてまいります。

たくさんのご意見・ご感想をいただき、誠にありがとうございました。